

CONTENTS

CHAPTER 1 臨床記録の読み方

01	歯肉の観察から患者の特徴をとらえる	8
02	X線写真の見方① 読影のポイント	14
03	X線写真の見方② 歯周病の病態の変化	20
04	X線写真の見方③ 器具の到達性を予測する	24
05	プロービングの見方 プロービングデプスとアタッチメントレベル	28
06	動揺歯の見方 動揺のコントロール	34
07	治療計画の立案① 歯周病の治りやすさを予測する	40
08	治療計画の立案② 歯周病症例の難易度を見る	44

CHAPTER 2 プラークコントロール

01	タイプ別に考えるプラークコントロール	54
02	モチベーションに苦慮した患者から学んだこと	60
03	プラークが取れる磨き方	64
04	プラークコントロールとシュガーコントロール	68
05	プラークの粘性を観察する	74

CHAPTER 3 SRPの考え方

- 01 ルートプレーニングの基本 78
- 02 SRPのタイミング 82
- 03 SRPの順番 86

CHAPTER 4 重度歯周病患者への対応

- 01 重度歯周病患者における喫煙とプラークコントロール 92
- 02 根分岐部病変へのアプローチ 98

CHAPTER 5 インプラントへの対応

- インプラントのプラークコントロール 歯周炎の既往から考える 106

CHAPTER 6 メインテナンス・SPTで見るポイント

- 01 メインテナンスやSPTでどこを見る？① 114
- 02 メインテナンスやSPTでどこを見る？② 118

CHAPTER 7 まとめに代えて

- 重度歯周病患者の一例から 資料をどう読み、どう対応するか 126

APPENDICES 付録

- 歯科衛生士治療計画書 142
- 歯周病の回復力と治りやすさの予測 143